

非常勤講師を対象とした関西大学におけるFD活動および授業支援活動の説明会を開催

FD部門・授業評価部門委員長 池田 勝彦

平成20年3月29日（土）11時から、第2学舎BIGホール100において、非常勤講師を対象としたFD活動および授業支援活動の説明会を開催した。本説明会は、今年度から行う初めての試みである。本学で行ってきたFDフォーラムや公開授業は、専任教育職員だけではなく非常勤講師も対象に行ってきたが、特定の曜日しか出講しない非常勤講師の参加率はどうしても少ない傾向があった。そのため、今回は非常勤講師のみを対象に本学における全般的なFD活動と授業支援活動に関する説明会を行うこととした。日程は、授業の始まる1週間前の土曜日に設定した。当日は、約120名の参加者があり、説明会は2部構成で行った。

第1部では、大学設置基準（2008年4月1日施行）と大学院設置基準（2007年4月1日施行）の改正と文部科学省の行う大学教育改革支援事業「特色GP」「現代GP」等について紹介があり、FDの義務化や、成績評価の厳格化など文部科学行政に関する最新の動向について説明を行った。また、本学が行う次のFD活動について説明を行い積極的な参加をお願いした。

- ・授業評価アンケートの実施（授業評価アンケートシステムと紙媒体）
- ・FDフォーラムの開催（年2回）
- ・広報誌「FDフォーラム」の発行（年2回）
- ・公開授業の開催（秋学期年1回）
- ・学生とFD部門委員との懇談会（年1回）

さらにFD活動について、「教員個人の資質や能力の開発・向上」と狭義に捉えるのではなく教育職員、学生およ

び事務職員のチームワークによる授業改善のための取組を目指している旨の報告を行い、より良い授業を行うための意見交換を行った。

第2部では、本学が行う授業支援活動の組織、内容について説明を行った。主な内容は次のとおりである。

＜組織＞ 教務センター授業支援グループ

＜スタッフ＞ 専任事務職員、アドバイザースタッフ（AS）（大学院生）、授業支援チュードレントアシスタント（SA）

＜支援内容 AS＞

- ・先生に対する授業方法の支援
- ・有効な授業改善策の提案・相談
- ・インストラクショナルデザイン
- ・授業支援の業務開発、支援策の提案、コミュニティサイト構築
- ・授業支援SAに対する教育支援
- ・研修立案・実施
- ・技術専門支援チームの育成

＜支援内容 授業支援SA＞

- ・授業運営に必要な実務的な支援
- ・教材印刷（Web含む）
- ・教室の環境整備
- ・PC、AV機器のセッティング
- ・資料の配付
- ・レポートの回収・整理・返却

